



定期総会から ↑開会礼拝に集った会員たち ↑聖書に基づく奨励
↓福祉団体へのチャリティーラン基金の贈呈式 ↓YMCAへの提言



↑リーダーへの委嘱状交付
↓皆でキャンプソングを歌う



千葉 YMCA ニュースボード
2014年7月1日 第187号
www.ymcajapan.org/chiba/

定期総会で学びと親睦

5月31日に千葉YMCAの定期総会を開催しました。開会礼拝に続き、今回発足した新法人「一般財団法人千葉YMCA」の評議員・役員が紹介されました。役員を代表して岸憲秀理事長の挨拶がありました。

議事は河崎望議長により進められ、前年度活動結果・今年度活動計画(新3ヵ年計画の初年度)が報告されました。会則改正については、当面従来の会則を準用し、新法人の運営に適合するように改正案を作成して、再来年までに改正を図ることを決議しました。

常議員選挙の結果が報告され、推薦常議員と合わせ7名の兄姉が再選され新たな2年間の任期に就きました。任期途中の9名と共に常議員会を構成します。

常議員の任期を満了された2名の兄姉(次点として待機)には拍手をもって感謝の意が表されました。

議事に続き、ボランティアリーダーへの委嘱状交付、チャリティーラン基金の福祉団体への贈呈を行い、各団体のご挨拶を頂きました。

小憩後の**会員プログラム**で、ゲスト**浅羽氏**(元国連難民高等弁務官事務所職員)のトーク「**千葉発地球市民を目指して**」を伺いました。YMCAを外の世界から見たとき、地域に対してもっと働きかけるものがあるのではないかと、国際理解・協力に人々を巻き込む知恵と力を磨くべきではないかと、このチャレンジに満ちた問いかけでした。浅羽さん作のキャンプソング「ズングロ節」を一同で熱唱しました。4時に閉会後も、しばらくお茶を飲みながら親睦懇談しました。

◆夏キャンプの準備進む

夏休みのキャンプの参加申し込み数は昨年を上回り好調です。リーダー研修も始まり、YMCAの使命を体現す

るキャンプへと準備が進んでいます。

キャンプと並んで実施する低学年向けの夏休み特別プログラムも人気を集めています。

◆同盟協議会開かれる

日本YMCA同盟の「総会」に当たる協議会が6月21、22日御殿場東山荘で開催されました。詳細は同盟機関紙The YMCA及び本紙次号にて。

◆今年のチャリティーラン

今年も全国のYMCAが春から秋にかけて順次チャリティーランを開催しています。千葉では10月18日(土)に船橋市運動公園(夏見台)で行います。参加料や協賛金を集めて、障がいのある子どもたちのための支援金とします。チャリティーランは地域の方々と共に汗を流し楽しく奉仕する機会です。会員皆様の参加をお待ちします。

◆協力会員を募集します

詳しくは下記にお電話ください。

○千葉センター 043-222-3811

○柏センター 04-7162-3711

○船橋地域デポ 047-425-6366

ニュースボード編集:青木一芳(理事)